

町指定文化財

ゆうふくじえんぎ

4 祐福寺縁起



「本尊縁起」には、本尊の小三尊は第4世融伝上人が加賀の白山から与えられたものであると記されています。

もう一巻の「富山縁由紀」には“祐福寺記、小三尊縁起、富山草創之縁起、尾州愛知郡鳴海山融伝泉碑銘并序“が記されている。“祐福寺記“は、第33世黙全上人が享保15年（1730）に記したもので、当時の周囲の自然環境や景観などが記述されていると共に寺内の諸堂や仏像などについても述べられています。